

2022年10月期 第3四半期決算説明資料

株式会社AB & Company

(証券コード：9251)

業績

(四半期ベース)

2022年5月 - 2022年7月

- 2022年第3四半期は売上収益3,133百万円（前年同期比109%）、営業利益452百万円（前年同期比110%）
- 四半期ベースでの売上収益、各段階利益は過去最高となり、成長軌道へと回復
- 2022年6月14日開示の「主要フランチャイジーの株式取得」に関し、当初の予定通り2022年8月31日にフランチャイジー2社の株式取得が完了
- 来期（2023年10月期）には営業利益ベースで1.4億円程度の増加インパクトを想定

トピックス

1

2022年10月期 第3四半期決算補足説明

2

主要フランチャイジーの株式取得に係る進捗

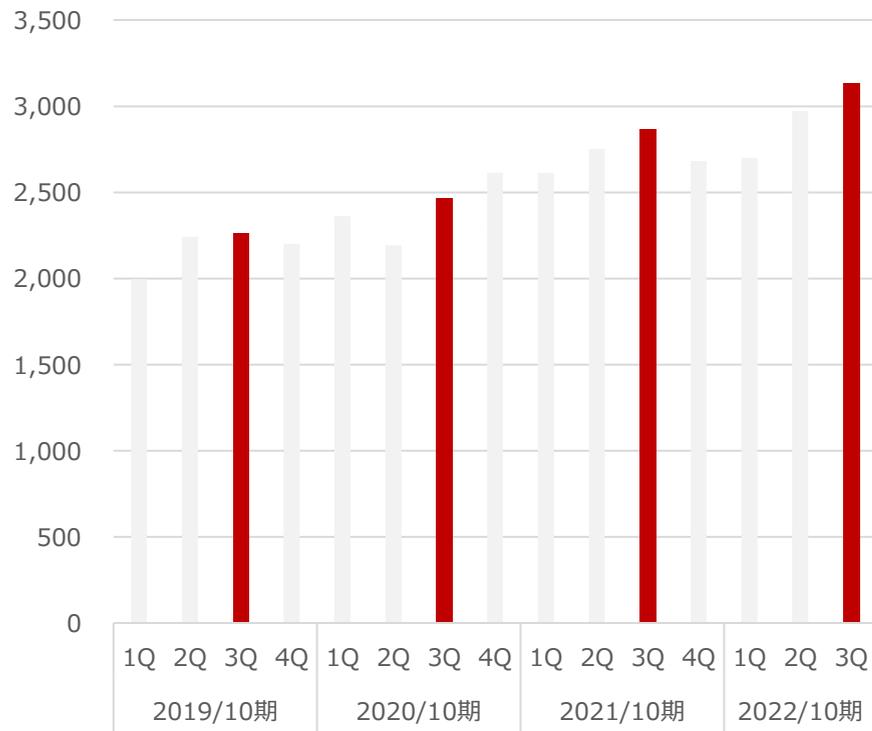
2022年10月期 第3四半期決算補足説明

四半期売上収益・営業利益の推移

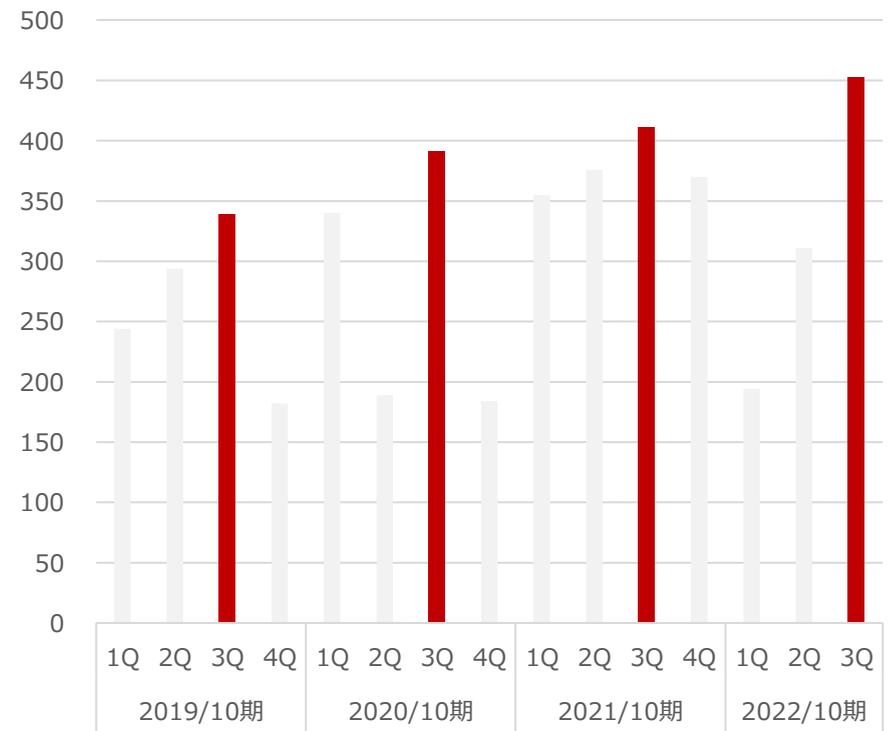
売上収益・営業利益ともに最高値を更新。成長軌道へと回復

(金額単位：百万円)

売上収益推移



営業利益推移



2022年10月期3Q PL前期比較

四半期ベースでは営業利益で前年比増減+10%

(金額単位：百万円)

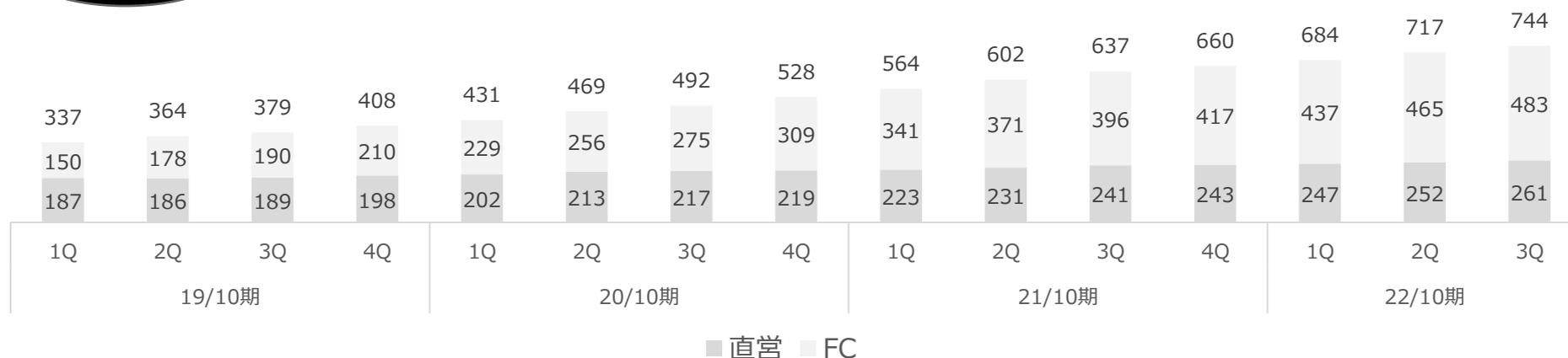
	3Q (四半期) 2022年5月 - 2022年7月			
	2021/10期	2022/10期	増減 (%)	2022/10期 売上比率
売上収益	2,864	3,133	9%	-
売上原価	1,455	1,568	8%	50%
売上総利益	1,409	1,565	11%	50%
販管費	1,001	1,124	12%	36%
その他収益	8	13	63%	0%
その他費用	4	1	▲75%	0%
営業利益	411	452	10%	14%
税引前利益	388	432	11%	14%
当期利益	254	290	14%	9%

	3Q (累計) 2021年11月 - 2022年7月			
	2021/10期	2022/10期	増減 (%)	2022/10期 売上比率
	8,230	8,807	7%	-
	4,208	4,426	5%	50%
	4,022	4,381	9%	50%
	2,895	3,419	18%	39%
	29	35	21%	0%
	11	37	236%	0%
	1,144	958	▲16%	11%
	1,070	900	▲16%	10%
	695	607	▲13%	7%

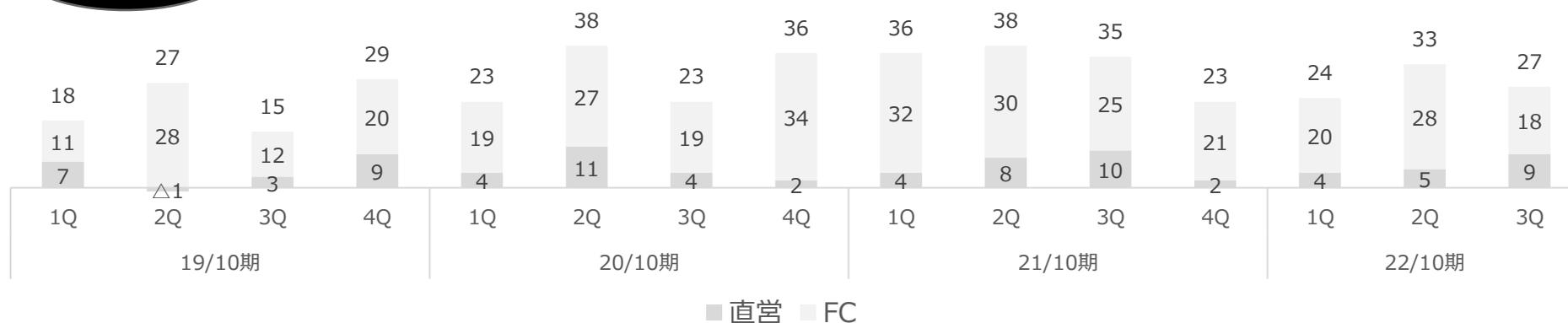
国内店舗数 推移

2022年3Qでは27店舗の純増（4Qでは過去最高の45店舗程度の純増を見込む）

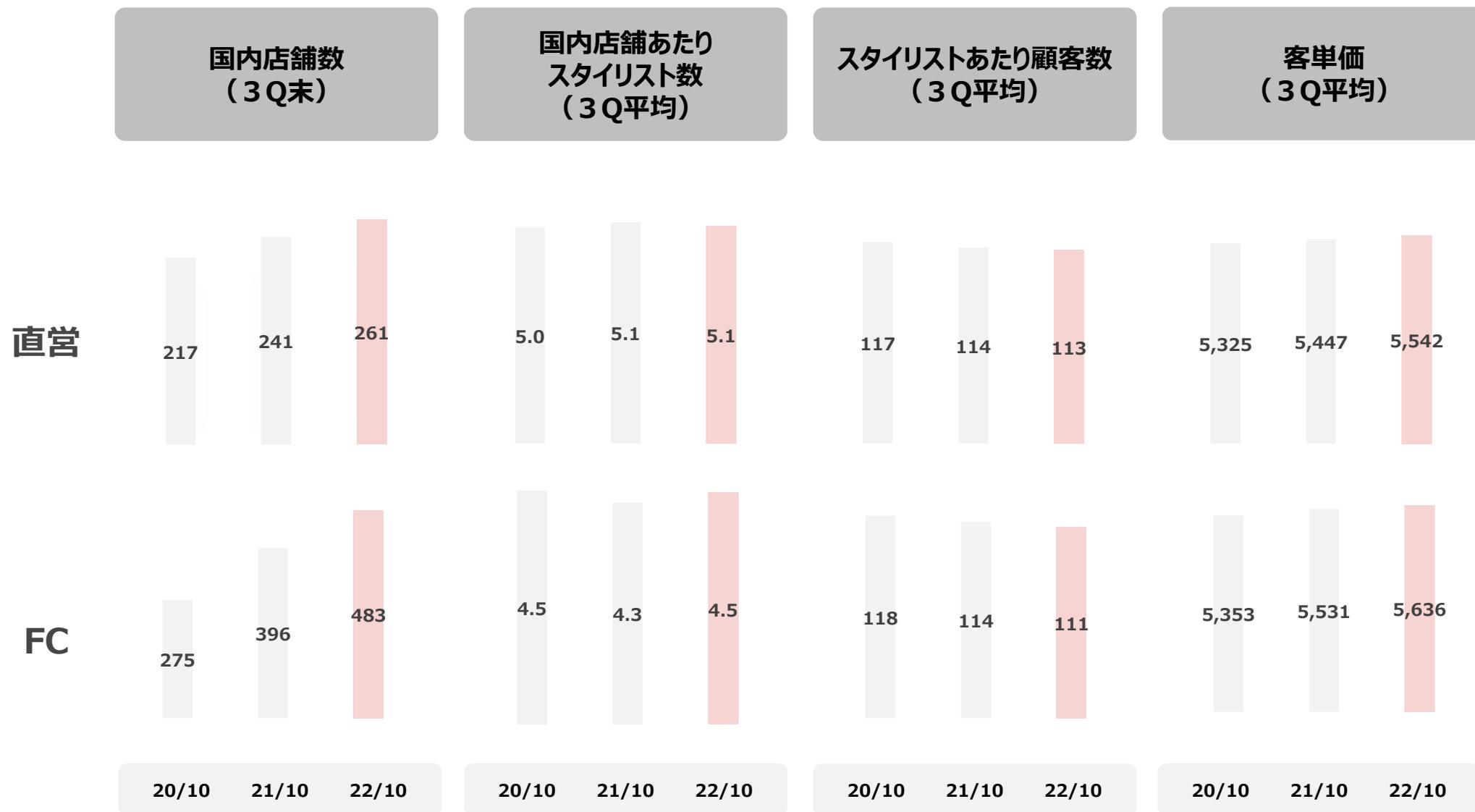
店舗数



店舗純増数



店舗売上KPI 実績推移 (3Qの単四半期ベース)



事業内容

美容室運営 HAIR SALON Agu.

直営美容室運営 事業



直営店舗の運営

フランチャイズ 事業



FC店舗の
運営サポート

インテリアデザイン

インテリアデザイン 事業



美容室を中心とした
店舗デザイン、設計、施工

セグメント概況 直営美容室運営事業

(金額単位：百万円)

	3Q (四半期) 2022年5月 - 2022年7月			3Q (累計) 2021年11月 - 2022年7月		
	2021/10期	2022/10期	増減	2021/10期	2022/10期	増減
売上収益	2,245	2,441	9%	6,393	6,867	7%
売上原価	1,296	1,391	7%	3,683	3,920	6%
売上総利益	948	1,050	11%	2,709	2,947	9%
販管費	832	934	12%	2,476	2,857	15%
その他収益	4	6	50%	14	20	43%
その他費用	4	1	▲75%	11	30	173%
セグメント利益	116	121	4%	235	79	▲66%
【参考】調整後利益 ^{*1}	307	305	▲1%	775	644	▲17%
【参考】調整後EBITDA ^{*1}	580	621	7%	1,581	1,597	1%

*1 次の2点の調整を行った場合の数値。調整①：直営美容室事業からフランチャイズ事業に支払っているロイヤリティの調整、調整②：直営美容室事業及びフランチャイズ事業から「その他セグメント」に支払っている経営指導料の調整

セグメント概況 フランチャイズ事業

(金額単位：百万円)

	3Q (四半期) 2022年5月 - 2022年7月			3Q (累計) 2021年11月 - 2022年7月		
	2021/10期	2022/10期	増減	2021/10期	2022/10期	増減
売上収益	478	536	12%	1,355	1,528	13%
外部売上	293	356	22%	821	992	21%
売上原価	38	36	▲5%	106	105	▲1%
売上総利益	440	499	13%	1,248	1,422	14%
販管費	223	239	7%	589	769	31%
その他収益	3	1	▲67%	13	9	▲31%
その他費用	0	0	-	0	10	-
セグメント利益	220	262	19%	672	651	▲3%
【参考】調整後利益^{*1}	171	233	36%	522	626	20%
【参考】調整後EBITDA^{*1}	214	277	29%	651	756	16%

*1 次の2点の調整を行った場合の数値。調整①：直営美容室事業からフランチャイズ事業に支払っているロイヤリティの調整、調整②：直営美容室事業及びフランチャイズ事業から「その他セグメント」に支払っている経営指導料の調整

セグメント概況 インテリアデザイン事業

(金額単位：百万円)

	3Q (四半期) 2022年5月 - 2022年7月		
	2021/10期	2022/10期	増減
売上収益	433	452	4%
外部売上	325	335	3%
売上原価	335	349	4%
売上総利益	97	103	6%
販管費	54	63	17%
その他収益	0	2	-
その他費用	0	0	-
セグメント利益	43	42	▲2%

	3Q (累計) 2021年11月 - 2022年7月		
	2021/10期	2022/10期	増減
売上収益	1,319	1,265	▲4%
外部売上	1,015	947	▲7%
売上原価	1,036	979	▲6%
売上総利益	283	286	1%
販管費	155	194	25%
その他収益	1	4	303%
その他費用	0	0	-
セグメント利益	129	96	▲26%

BS概況 (IFRS)

(金額単位：百万円)

	2021/10 期末	2022/10期 3Q	増減
現金及び現金同等物	1,394	1,313	▲ 81
営業債権及びその他の債権	577	822	245
棚卸資産	42	47	5
その他の流動資産	306	454	148
流動資産合計	2,320	2,639	319
有形固定資産	979	1,003	24
使用権資産	3,597	3,519	▲ 78
のれん	7,468	7,486	18
無形資産	4,359	4,409	50
持分法で会計処理されている投資	11	0	▲ 11
その他の金融資産	385	418	33
繰延税金資産	191	195	4
その他の非流動資産	25	20	▲ 5
非流動資産合計	17,019	17,052	33
資産合計	19,339	19,691	352

	2021/10 期末	2022/10期 3Q	増減
営業債務及びその他の債務	660	836	176
契約負債	8	11	3
借入金	654	675	21
リース負債	950	1,002	52
未払法人所得税等	279	63	▲ 216
その他の流動負債	280	326	46
流動負債合計	2,832	2,915	83
借入金	5,247	4,884	▲ 363
リース負債	2,438	2,364	▲ 74
引当金	520	556	36
繰延税金負債	1,359	1,359	0
その他の非流動負債	0	0	0
非流動負債合計	9,566	9,164	▲ 402
負債合計	12,398	12,080	▲ 318

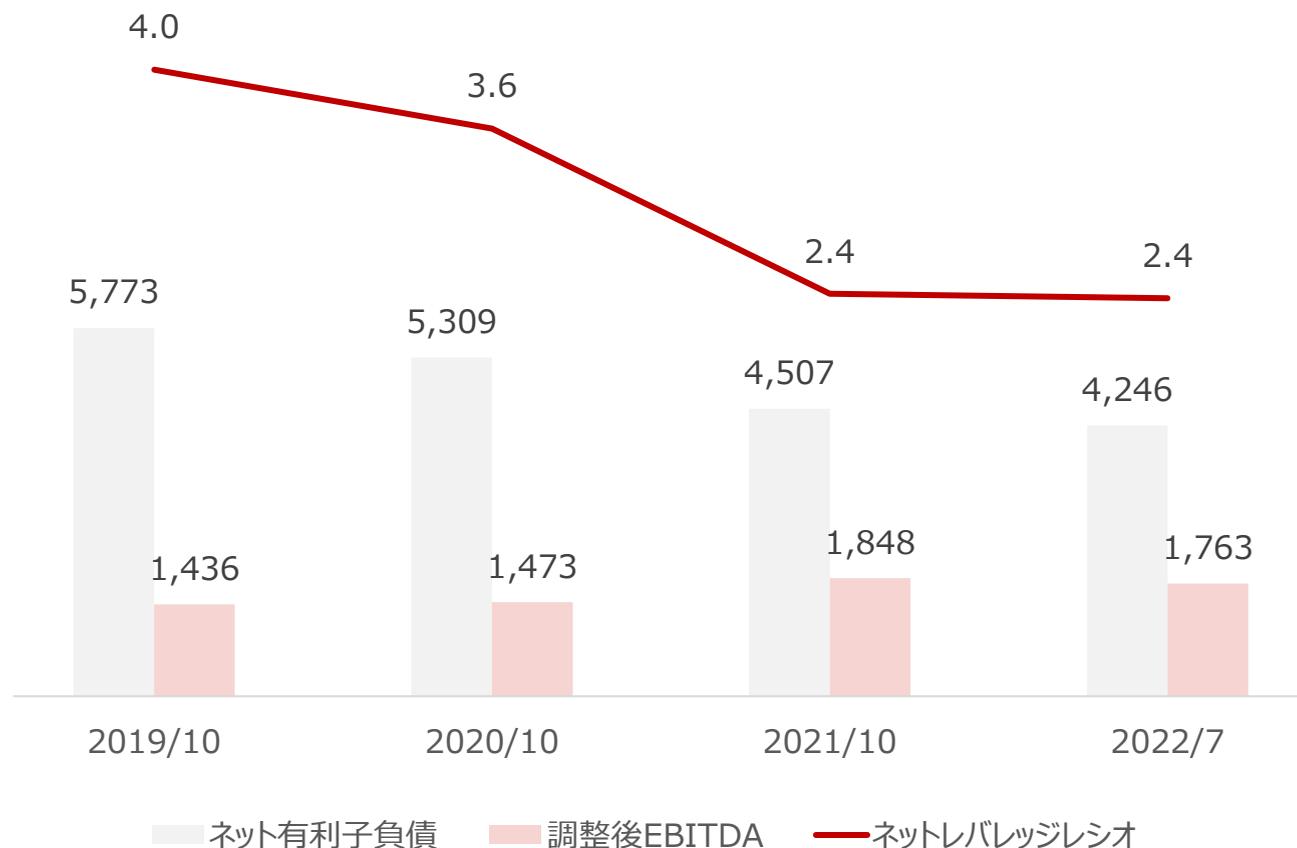
資本金	90	133	43
資本剰余金	4,924	4,941	17
利益剰余金	1,924	2,532	608
その他の資本の構成要素	1	3	2
親会社の所有者に帰属する持分合計	6,940	7,611	671
資本合計	6,940	7,611	671
負債及び資本合計	19,339	19,691	352

- のれん額の増加（18M）は2022年5月末にハワイの ISLAND INC.を連結グループ化した影響によるもの
- IFRSを採用していることから、将来に渡って支払う予定の家賃を当該物件を使用する権利とみなし、「使用権資産」（資産側）、「リース負債」（負債側）としてBSに計上している

借入指標：ネットレバレッジレシオ（ネット有利子負債÷調整後EBITDA）

ネットレバレッジレシオが4.0倍以内であれば適正水準と判断しており、現時点では2.4倍

（金額単位：百万円）



主要フランチャイジー2社の株式取得実行に伴い（2022年8月末）、2022年10月期末時点では有利子負債が増加するものの、ネットレバレッジレシオは3.0倍以内に収まる見込

*1 調整後EBITDAはEBITDAから「使用権資産の減価償却費」を差し引いて算出（使用権資産の減価償却費を差し引かない場合、実態よりも過大な数値となるため）
*2 2022/7の「調整後EBITDA」はLTM（直近12か月）ベースの数値

キャッシュフロー計算書

(金額単位：百万円)

	2021年10月期 3Q累計	2022年10月期 3Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	1,070	900
減価償却費及び償却費	954	1,109
営業債権及びその他の債権の増減	▲ 154	▲ 252
法人所得税の支払額	▲ 455	▲ 516
その他	185	57
	1,600	1,298
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	▲ 245	▲ 215
無形資産の取得による支出	▲ 27	▲ 68
差入保証金の差入による支出	▲ 30	▲ 47
その他	4	21
	▲ 298	▲ 309
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	▲ 315	▲ 350
リース負債の返済による支出	▲ 699	▲ 770
株式の発行による収入	0	49
	▲ 1,014	▲ 1,071

IFRS適用による留意点

- IFRS基準では実質的な家賃が減価償却費に含まれております

(2022年10月期3Q累計では642百万円)

- 実質的な家賃支払いに伴うキャッシュアウトは「リース負債の返済」として計上されております

株主還元に対する考え方

配当・株主優待ともに、特段の実施方針の変更はございません。

配当予定：1株あたり28.07円

株主優待：Agu.オンラインストア優待券

(100株-500株未満：8,000円相当、500株以上：24,000円相当)

主要フランチャイジーの株式取得に係る進捗

2022年6月14日開示

「当社連結子会社による株式取得（孫会社化）に向けた基本合意書締結に関するお知らせ」
に関する進捗状況

主要フランチャイジーである株式会社BELLTREE及び株式会社KESHIKIの株式を 予定通り2022年8月末に取得完了

株式取得日

- 2022年8月31日

株式取得価額

- BELLTREE社（54店舗運営）*：305百万円
- KESHIKI社（43店舗運営）*：300百万円

資金調達

- 三菱UFJ 銀行をアレンジャーとしたシンジケートローンを組成し、株式取得資金、リファイナンス資金、運転資金として総額 10.84 億円を調達。
- 参加行は横浜銀行/福井銀行/商工組合中央金庫。

【再掲】株式取得の狙い

1

主要フランチャイジー 2 社の代表取締役を当社連結グループの経営に参画させ、グループ運営体制の強化を図る

2

一定の規模に達し、かつ今後業績の伸長が見込まれる 2 社を直営に取り込むことにより、当社連結グループPLに寄与

【再掲】 2社の直営化によるPLインパクト（見込）

売上

2023年10月期ベースで+37億円

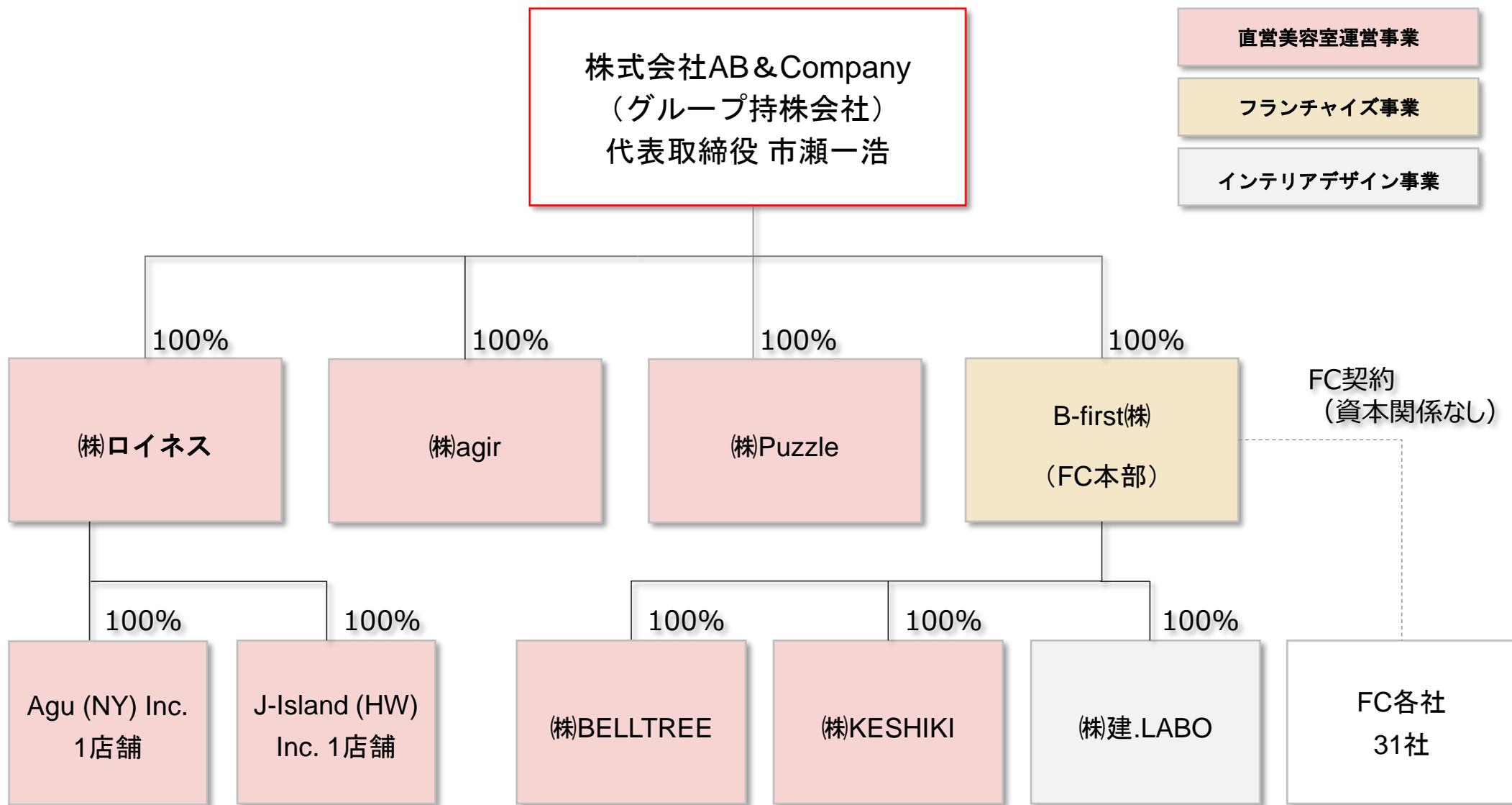
営業
利益

2023年10月期ベースで+1.4億円

EBIT
DA

2023年10月期ベースで+2.9億円

【再掲】 BELLTREE・KESHIKIの株式取得後のグループ構成図



Appendix.

会社概要

代表取締役



市瀬 一浩

2003年に山野美容専門学校を卒業後、青山の美容室にてスタイリストとして勤務を開始。次第に低賃金・長時間労働が常態化する美容室業界に疑問を抱く

沿革

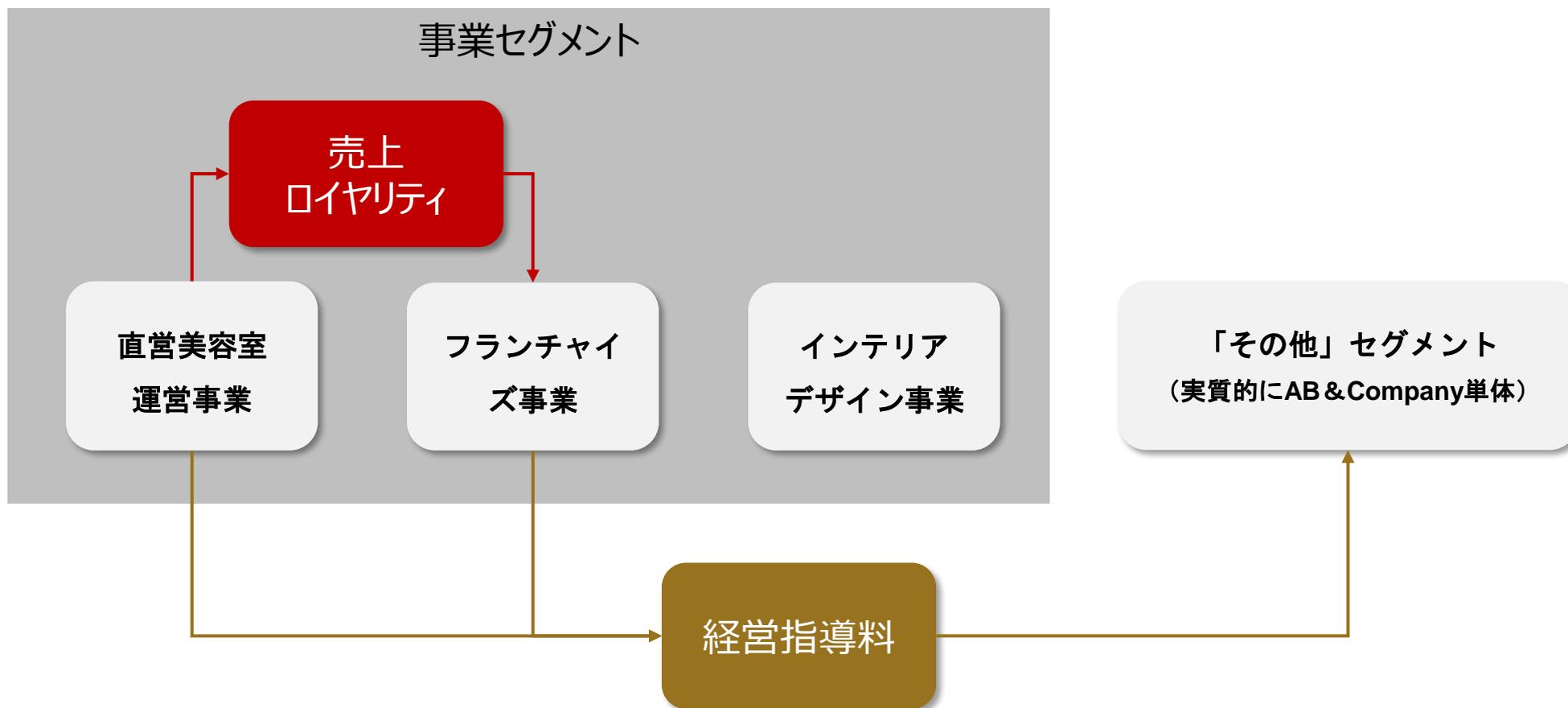
- 2009年2月** 「Alice hair salon」(Agu.の前身)を東京都豊島区にオープン
- 2013年1月** B-first株式会社において、フランチャイズ展開を開始
- 2016年8月** フランチャイズ店100店舗達成
- 2018年3月** CLSA Capital Partnersがアドバイザーを務めるSunrise Capitalと資本提携
- 2019年11月** 47都道府県全てに直営店及びフランチャイズ店を展開
- 2022年3月** 直営店及びフランチャイズ店合わせて700店舗達成

「スタイリストファースト」を信念に お客さまに幸せと喜びを提供します

美容室業界の課題であるスタイリストの長時間労働、低賃金、高離職率を是正し
新たなキャリアデザインを創造することでスタイリスト自身の喜びに繋げることが、
さらなるお客さまの幸せに繋がると考えます。

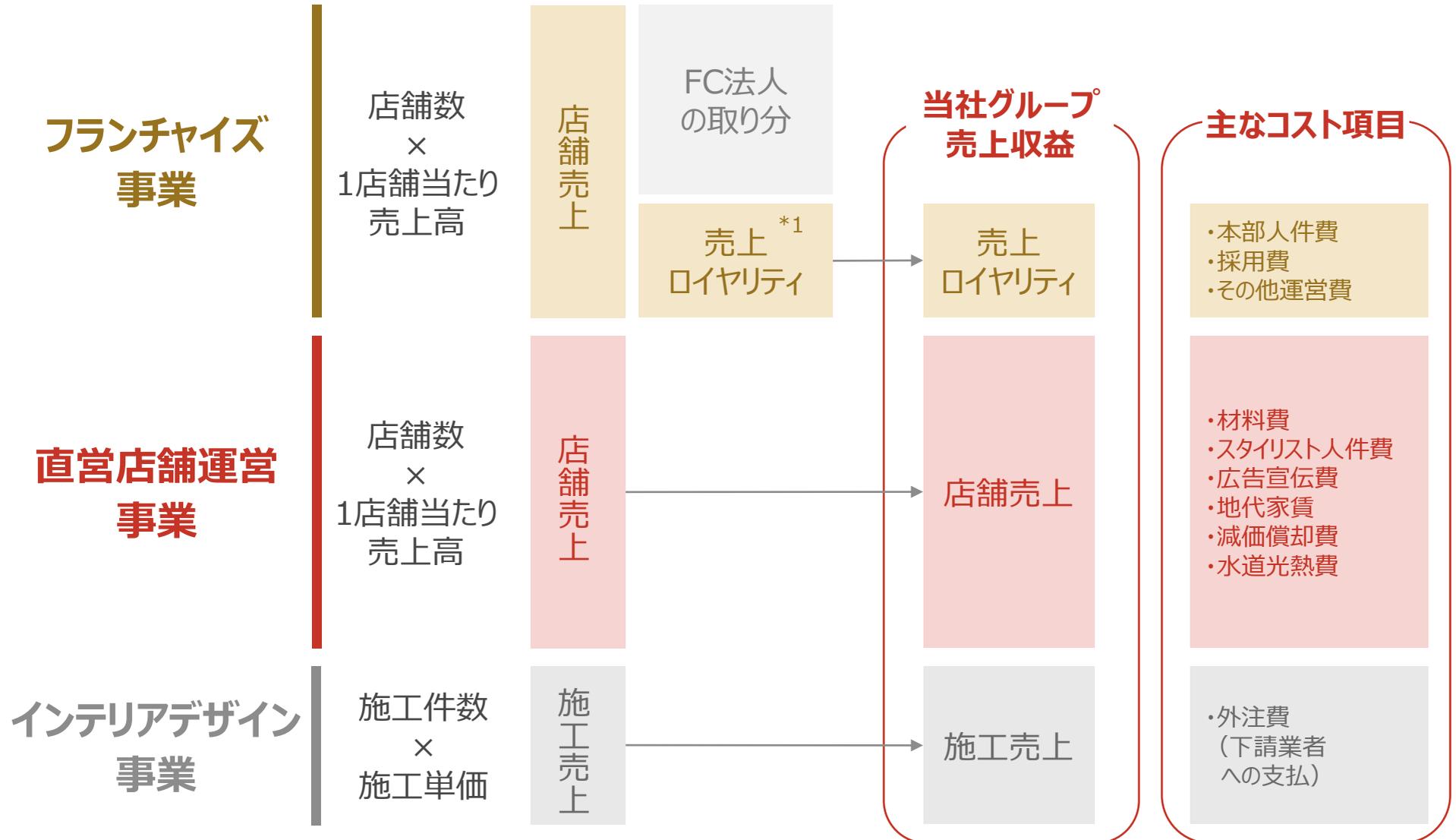
【参考】セグメント構造

- 直営美容室運営事業からフランチャイズ事業に売上ロイヤリティを、また、それらの2事業から「その他」セグメントに経営指導料を支払っている *1



*1 連結グループ内取引であるため、連結ベースでの財務数値には影響を与えない

セグメント毎の収益モデル



*1 フランチャイズ事業の売上収益は売上ロイヤリティに加え、「その他収入」(仕入代行・記帳代行・POSリース・スタイリスト採用代行等。概ね店舗数と連動)で構成される。